

ひ お 火 起 こ し

火は私たちの生活のなかでなくてはならない大切なものです。
大昔から人々は火を起こすための方法や道具も工夫してきました。
昔の人々の火起こしの方法はどんなものがあったのでしょうか？

まいぎり式

江戸時代（今から300年くらい前）に伊勢神宮という大きな神社で、神様のための特別な火をつくるために使われていた火起こしの方法です。

そのため、町の人々の間ではほとんど使われていなくなりましたが、今でも伊勢神宮ではこの方法を使っています。

やってみよう??

※ やってみるときは必ず解説員の人の声をかけてね。

① 片方の手で横木を持ち、たまたまもう片方の手でまんなかの棒をくるくる回してヒモを棒にまきつける。

② 上の方までヒモをまきつけたら横木を両手で持ち上下に動かす。

☆ バasketボールをつくみたいに動かすといいよ。

☆ 必ずだれかに木の板を押さえてもらってせろうね。

うらがわもあるよ ☆

こども歴史館で体験できるよ
君もチャレンジしてみてね!!

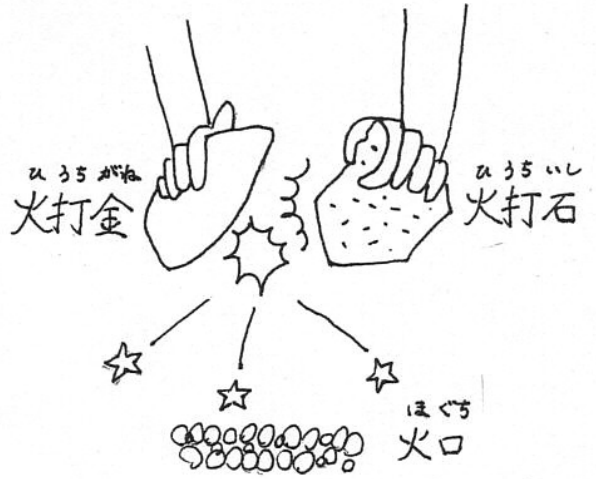


ほかにもいろいろあるよ!!

火花式

火打ち石に火打ち金を打ちつけます。そのときできた火花を火口（火花をうけとめるもの）につめます。

この方法は古墳時代（1800年くらい前）に中国や朝鮮から伝わりました。はじめはお祭りなどの特別な場や身分の高い人のなかでしか行われませんでした。1200年くらい前からは広く使われるようになり宮城県みやぎけんの遺跡いせきからもその道具どうぐが見つかっています。



きりもみ式

日本で一番古い火起こしの方法で、縄文時代（3,500年くらい前）の遺跡からその道具が見つかっています。木の板のくぼみに木の棒をセットしてこすり合わせます。木と木がこすれ合っできる摩擦熱が、けずられた木の粉にうつり、火がつきます。

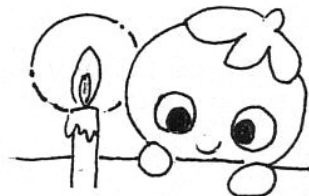
動物のなかで火を使うのはヒトだけなんだよ。

火がなかったらごはんも作れないし、寒くてもあたたまる

こともできないね。だから、人間の

一番の発明は「火を発見したこと」

という人もいたんだって。

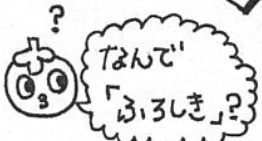


<参考文献>

- ・火の百科辞典（1999年丸善）
- ・日本の生活道具百科（1998年河北書房新社）
- ・火の昔（1991年海鳴社）
- ・縄文人の道具（1994年学習研究社）

包む

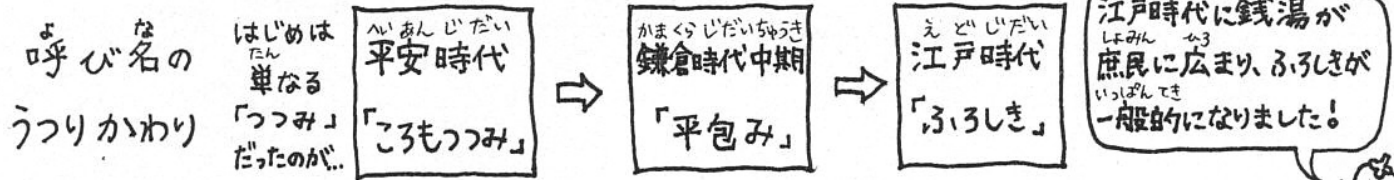
ふろしきについて知ろう!



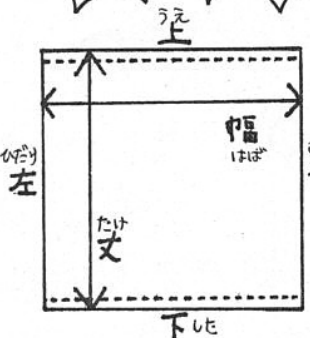
風呂に敷いたから「ふろしき」



日本の歴史にふろしきが登場したのは室町時代(約700年前)です。風呂で、自分の服と他の人の服を間違えないように、家紋のついた布に服を包みました。風呂を出たあとは、布を広げてその上で身支度をしたので、ふろしきと呼ばれるようになったと言われています。



じつ実は...! 正方形じゃない!



実は、2~3cmくらい、ほんの少しだけタテとヨコの長さが違います! ミシン目がある側が上下、ぬわれない側が左右。

上下の長さは丈、左右の長さは幅と言います。丈のほうが少し長めにつくられています。これは、正方形より伸びがちがみしやすく、糸目がよくするためのくふうなのです。

いろいろなサイズ

ふろしきには「幅」という単位が使われています

みはば	三幅	105cm
いしはば	二四幅	90cm
にしゃくはば	二尺幅	75cm
ふた(め)はば	二幅	68cm
しゃくさん(め)はば	尺三幅	50cm
ちゅう(め)はば	中幅	45cm

お弁当箱を包むような大きさから、布団が一組包める大きさままで...!!何を包むかによってさまざまなお大きさがあります。

いろいろな柄、意味のある柄

ふろしきの柄にはたくさんの種類があり、意味が込められているものもあります。

唐草

ふろしきといえばこれ！
というほど代表的な柄。
広がるように長寿と繁栄
を意味するあめでたい柄。

水高

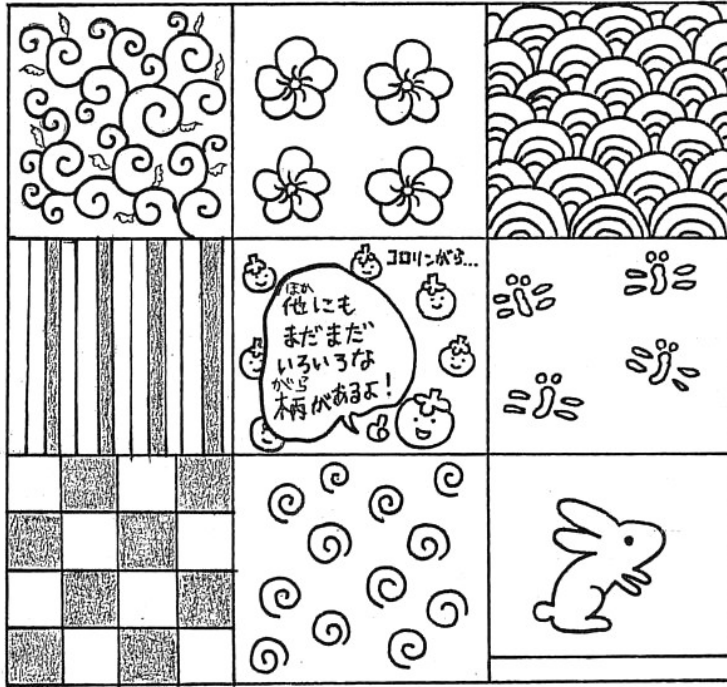
男女問わず、江戸庶民に
古くから愛されてきました。
竹のように伸びる線に、
長寿や幸福への願いが
込められているとも言われ
ています。

市松文様

江戸時代の歌舞伎役者、
初代佐野川市松がこの
文様の袴をはいていたことから
この名がつけられました。

梅

冬につぼみをつけ、雪のなかでも
咲くことから、人生の試練を
のりこえていくという意味も込めて
人々に愛されてきました。



青海波

水をデザイン化したもので、
あめでたい柄のひとつです。

とんぼ

とんぼは「勝虫」とも書かれ、
勝負負けにこだわる武士達に
縁起のよい柄として好まれました。

うさぎ

うさぎは子どもをたくさん産む
ことから、安産のお守りの柄
に使われることがあります。

渦巻

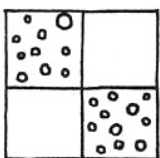
文字どおり、海がうずまきよろすを
あらわしています。日本では、弥生時代
の土器にもみられる文様です。

ふろしきの構図

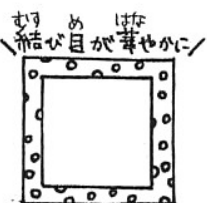
一見、自由にデザインされている柄ですが、
実はしっかりとした意味があってデザインされています。

包み方に合った
構図のふろしきを
えらぼう！

さて！
ふろしきの
基本は
わかったかな？



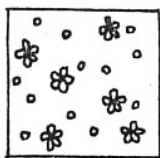
市松取り



木枠取り



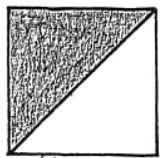
主柄



散らし



リバーシブル

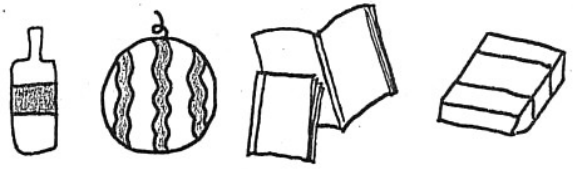


片身褶り

音以外と
カンタンだよ



こども歴史館のワークワゴンで
実際にいろいろな物を包んでみよう！



参考文献

- 『12か月のふろしき歳時記』ふろしき&エコバッグ研究会 ナツメ社 2008年
- 『大和撫子のふろしき生活一週間』山田悦子監修 辰巳出版 2007年

な 鳴らす

♪ワークワゴンには、^{にほん}日本の^{でんとうげいのう}伝統芸能である『^{ががく}雅楽』で
^{つか}使われる^{わがっき}和楽器があります。



ヨ回リン

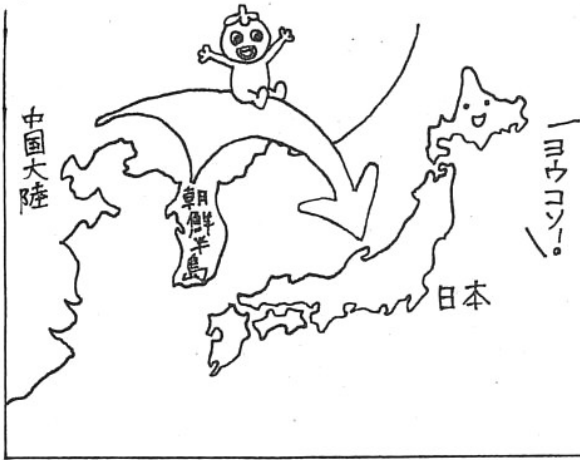
『^{ががく}雅楽』ってどんなものだろう？

ボクと一糸者にしてみよう！！

♪『^{ががく}雅楽』とは。。。

もともとは、^{ちゆうごくたいりく}中国大陸や^{ちゆうせんはんとう}朝鮮半島から^{にほん}日本に
^{つた}伝わった^{おんがく}音楽です。^{せんすうひゃくねん}千数百年という^{なが}長い^{れきし}歴史
があり、いくつかの^{がっき}楽器を^{つか}使って^{がうそう}合奏を
おこないます。

^{がっき}楽器だけの^{えんそう}演奏のほか、^{まい}「舞」という、
^{おどり}おどりが入ることもあります。



フムフム

なるほど、とっても^{れきし}歴史のある^{おんがく}音楽なんだね。
じゃあ、^{いま}今と^{むかし}昔でちがって、あるの??

^{えんそう}演奏するときの^{がっき}楽器やその^{くあ}組み合わせは、^{ねんいじゅうむかし}1200年以上昔の^{へいあんじだい}平安時代から、ほとんど
変わっていません。そのため、「^{せかいさいこ}世界最古のオーケストラ」ともよばれます。
ただ、^{めいし}1873年(明治時代はじめ)まで、^{ふつう}ふつうの人々が^{ががく}雅楽を^{えんそう}演奏することは^{きんし}禁止
されていました。しかし、^{げんざい}現在では^{ひと}たくさんの方が^{たの}楽しめる
ようになりました。

なんと、^{がっこう}学校の^{じゅぎょう}授業で^と取り入れることもあるんですよ☆☆





が がく つか がつ き 雅楽で使われる 楽器たち



が がく 雅楽では、^{ふきもの}吹物・^{ひきもの}弾物・^{うちもの}打物とよばれる ^{がつ き}楽器たちが ^{つか}使われています。
 どんな ^{がつ き}楽器なのかな？ ちょっとだけ のぞいてみよう☆

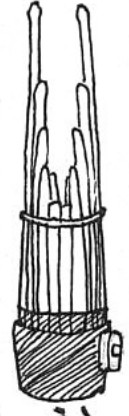
〈^{ふきもの}吹物〉 ^{かんがつき}管楽器のことをいいます。



篳篥
〈ひちりき〉



龍笛
〈りゅうてき〉



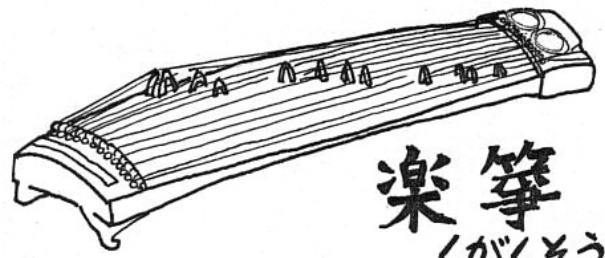
笙
〈しょう〉

☆ワークワゴンにあるよ!!

☆ワークワゴンにあるよ!!

☆ワークワゴンにあるよ!!

〈^{ひきもの}弾物〉 ^{げんがつき}絃楽器のことをいいます。



楽箏
〈がくそう〉



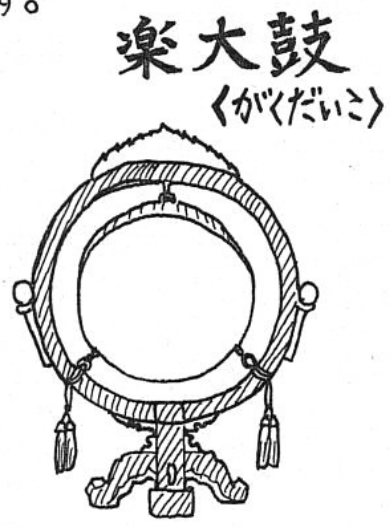
楽琵琶
〈がくびわ〉

〈^{うちもの}打物〉 ^{たがつき}打楽器のことをいいます。

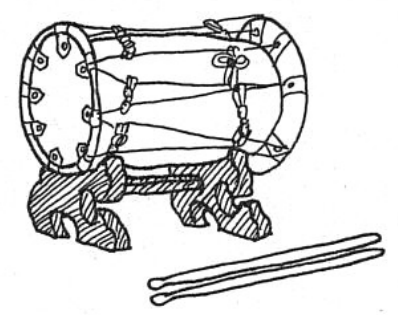


鈺鼓
〈しょうこ〉

☆ワークワゴンにあるよ!!



楽大鼓
〈がくだいこ〉



羯鼓
〈かっこ〉

☆ワークワゴンにあるよ!!

^{かいがく} 雅楽の世界、どうだった？
^{せい} ぜひワークワゴンで ^{たいげん} 体馬食してね!

〈参考文献〉
 笹本武志『はじめての雅楽』東京堂出版、2003
 西川浩平『和楽器の世界』河出書房新社、2008